【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和7年5月2日(2025.5.2)

【公開番号】特開2024-174015(P2024-174015A)
【公開日】令和6年12月13日(2024.12.13)
【年通号数】公開公報(特許)2024-234
【出願番号】特願2024-165879(P2024-165879)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｎ　2/66(2006.01)
Ｂ６０Ｎ　2/68(2006.01)
Ｂ６０Ｎ　2/90(2018.01)
Ａ４７Ｃ　7/40(2006.01)
Ａ４７Ｃ　7/62(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｎ　2/66
Ｂ６０Ｎ　2/68
Ｂ６０Ｎ　2/90
Ａ４７Ｃ　7/40
Ａ４７Ｃ　7/62　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月23日(2025.4.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくともシートクッションおよびシートバックを備えた乗物用シートであって、
前記乗物用シートは、骨格を構成するフレームと、振動ユニットと、乗員を支持するための受圧部材と、を有し、
前記受圧部材は、開放された２つの第１貫通孔であって、所定方向に間隔を空けて並ぶ２つの第１貫通孔を有し、
前記振動ユニットの全体は、前記所定方向において、２つの前記第１貫通孔の間に位置することを特徴とする乗物用シート。
【請求項２】
前記受圧部材は、前後方向から見て前記振動ユニットと重なる第２貫通孔を有することを特徴とする請求項１に記載の乗物用シート。
【請求項３】
前記振動ユニットの前記受圧部材に対する締結点は、前記所定方向において、２つの前記第１貫通孔の間に位置することを特徴とする請求項１に記載の乗物用シート。
【請求項４】
前記受圧部材は、ビードを有し、
前記締結点は、前記ビードに位置することを特徴とする請求項３に記載の乗物用シート。
【請求項５】
前記ビードは、前記所定方向と直交する直交方向に延びる部分を有し、
前記部分は、前記振動ユニットと前記直交方向で並んで配置されていることを特徴とする請求項４に記載の乗物用シート。

【請求項６】
前記振動ユニットを前記受圧部材に取り付けるための取付ブラケットをさらに備え、
前記受圧部材は、前記所定方向と直交する直交方向において前記第２貫通孔と間隔を空けて並ぶ第３貫通孔を有し、
前記取付ブラケットは、
前記所定方向において、２つの前記第１貫通孔の間に位置し、
前記直交方向において、前記第２貫通孔と前記第３貫通孔の間に位置することを特徴とする請求項２に記載の乗物用シート。
【請求項７】
前記受圧部材を支持する支持ワイヤをさらに備え、
前記受圧部材は、前記支持ワイヤを保持する保持部を有し、
前記保持部は、前記所定方向と直交する直交方向において前記第２貫通孔と並んで配置されていることを特徴とする請求項２に記載の乗物用シート。
【請求項８】
前記受圧部材は、前記第２貫通孔に隣接するビードを有し、
前記振動ユニットは、前記所定方向から見て、前記ビードと重なるように配置されていることを特徴とする請求項２に記載の乗物用シート。